

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

## 組立・施工の前に…

商品を正しく組立・施工していただくために、説明書の内容をご確認ください。  
商品の組立・施工については必ず本説明書に従ってください。

## 組立・施工の後に…

取扱説明書・使い方&お手入れガイドブックをお施主様にお渡しください。

本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。  
誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。  
作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。

## シーリングは必ず実施してください！(浴室に使用の場合)

「シーリングマーク」で表示している箇所のシーリングは必ず行ってください。

シーリングがされないと、漏水の原因となったり、家屋や家財を傷めるなど**重大事故につながるおそれ**があります。



## お願い

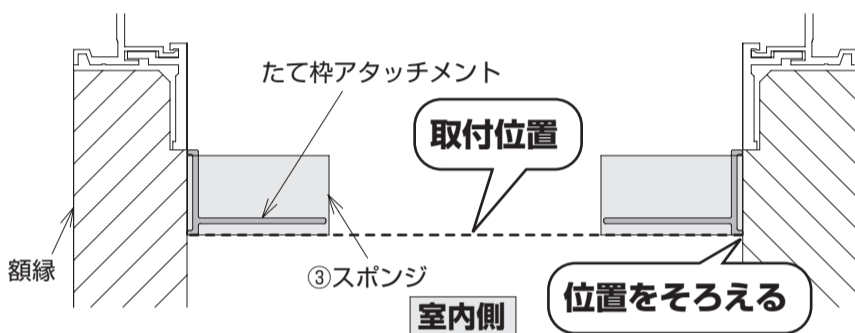
- 商品の組立・取付の際は所定のねじを使用して適正なトルクで締め付けてください。
- 取付開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれのないことを確認してください。取付開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮させることができません。
- 反り、変形等防止のため、直射日光に当たった状態で放置したり、高温にならないようにしてください。
- 保管・輸送の際は、直接荷重がかからないようご配慮ください。

## 同梱一覧

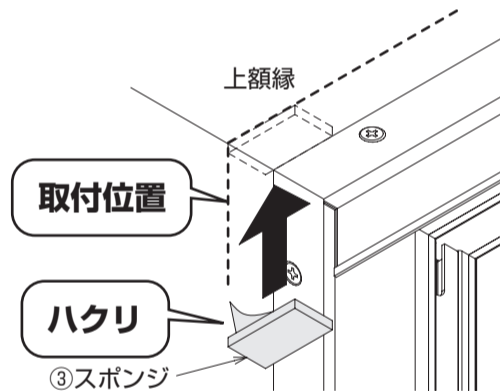
番号	①	②	③	④
姿 図				
品 名	皿タッピンねじ1種 (φ3×25)	丸木ねじ (φ3.1×25)	スポンジ	クリップ
品 番	WF-3125	WR-3125	3K-20393	2K-39087
個 数	2	MH<1318…8 MH≥1318…16	2	1
備 考	上部アタッチメント取付用	たてアタッチメント取付用	網戸上部防虫用	

## 1. たて枠アタッチメントの取付

① たて枠アタッチメントの内外方向の取付位置を決めてください。

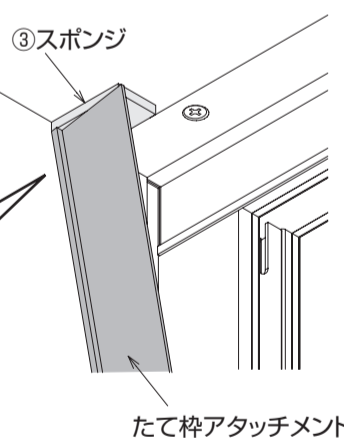


② スポンジのハクリ紙をはがし、たて枠アタッチメント取付位置上部に貼付けてください。

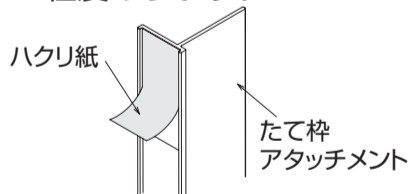


③ たて枠アタッチメント上下端のハクリ紙をはがし、スポンジに押し当ててください。

④ たて枠アタッチメント室内面を取付位置にそろえて、下基準で貼付けてください。両面テープはしっかり貼付けてください。

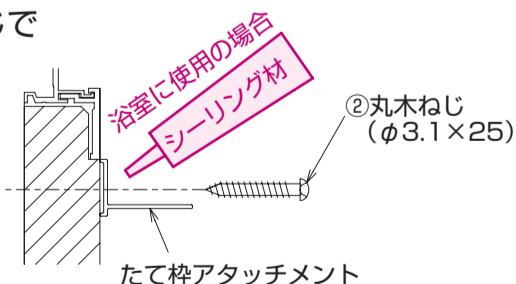


たて枠アタッチメントの両面テープは、上下端20mm程度あります。



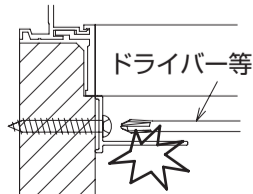
⑤ たて枠アタッチメントを丸木ねじで固定してください。

浴室に使用する場合、ねじ部にシーリングをしてください。



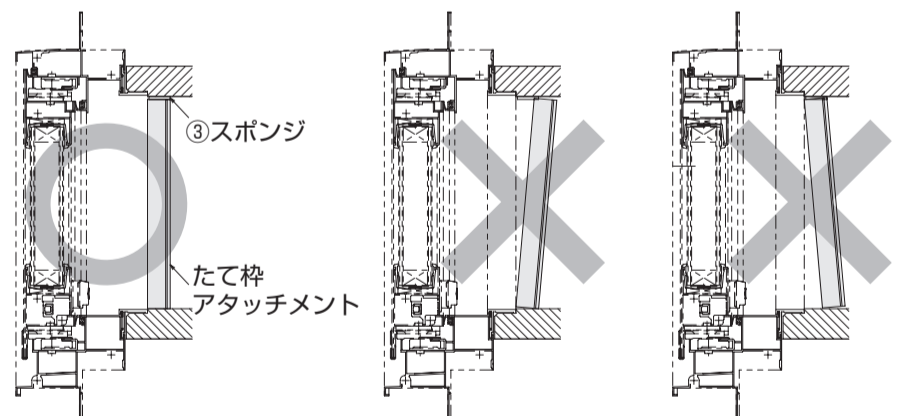
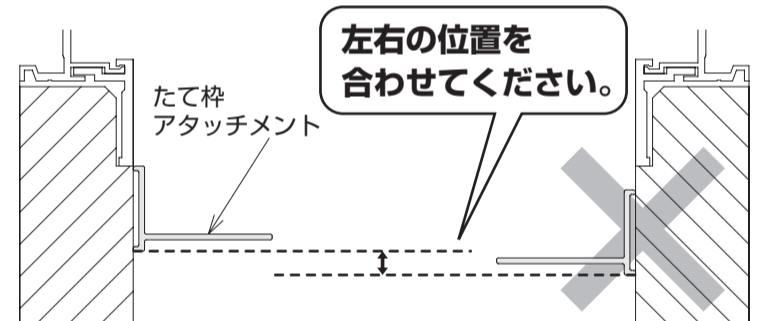
## お願い

- 納まりにより、ねじが効かない場合は、対応可能なねじを現地調達してください。
- たて枠アタッチメントと木ねじの間が狭いのでドライバー等で傷つけないように注意してください。



## 注意

- 取付時、電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、締め付けトルクは以下を目安に設定してください。  
**1.0N・m(10kgf・cm)程度**
- たて枠アタッチメント貼付け面にゴミや油、水等の汚れが付着していると本来の接着力が得られません。汚れを除去し、ウエス等で乾拭き後、取付けてください。
- 左右のたて枠アタッチメントの内外方向の位置を合わせて真っ直ぐに取付けてください。左右で位置がずれていると網戸がスムーズに開閉できないおそれがあります。



- たて枠アタッチメントが傾いていないか確認してください。傾いていると網戸がスムーズに開閉できないおそれがあります。

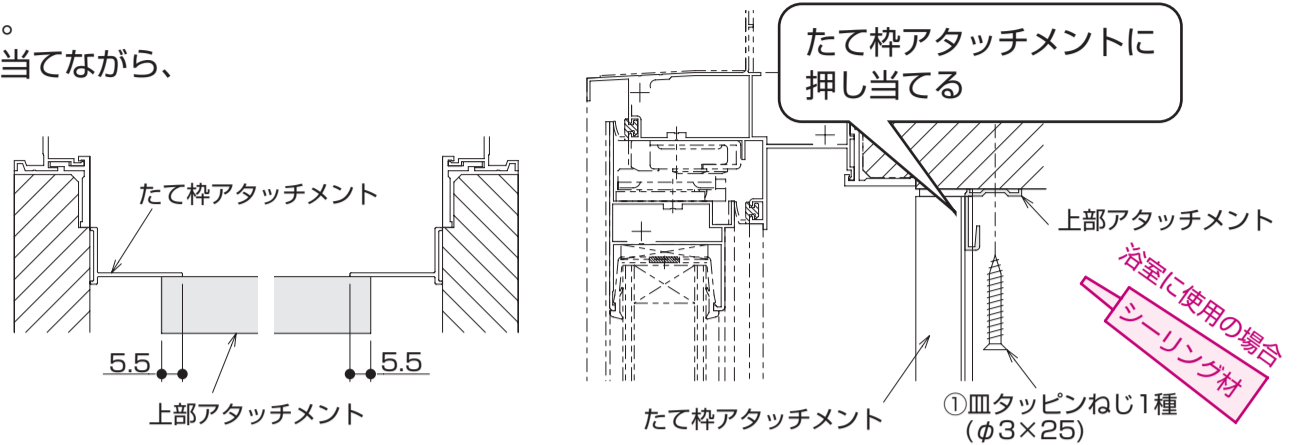


## 2. 上部アタッチメントの取付

- ① 上部アタッチメントのハクリ紙をはがしてください。
- ② 上部アタッチメントをたて枠アタッチメントに押し当てながら、**左右のチリを均等にして**取付けてください。  
浴室に使用する場合はねじ部にシーリングをしてください。

### お願い

納まりにより、ねじが効かない場合は、対応可能なねじを現地調達してください。

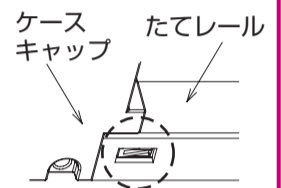


## 3. 網戸の組立

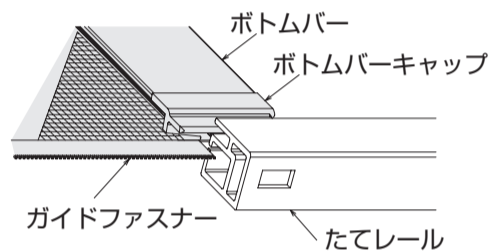
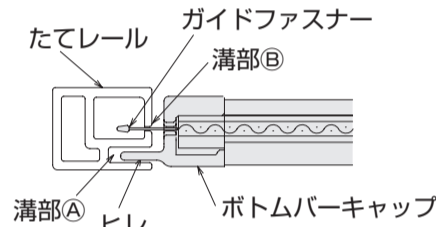
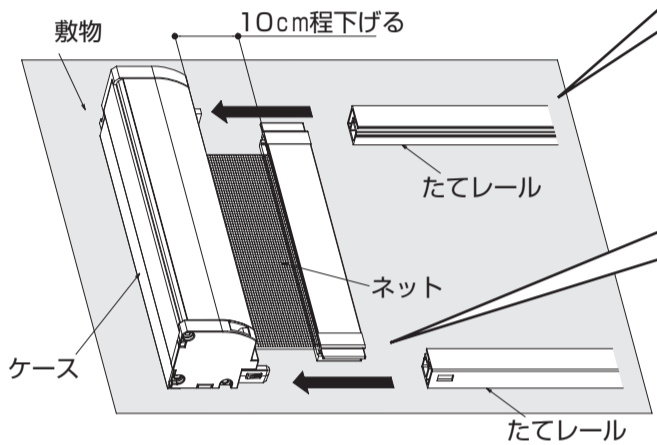
- ① ボールチェーン(奥側)を引いて、ネットを10cm程下げてください。
- ② ボトムバーキャップのヒレをたてレールの溝部④に挿入して、ガイドファスナーをたてレールの溝部⑤に挿入してください。
- ③ たてレールをケースに差込んでください。

### 注意

ケースキャップのツメがたてレールの端部加工に引っかかっていることを確認してください。



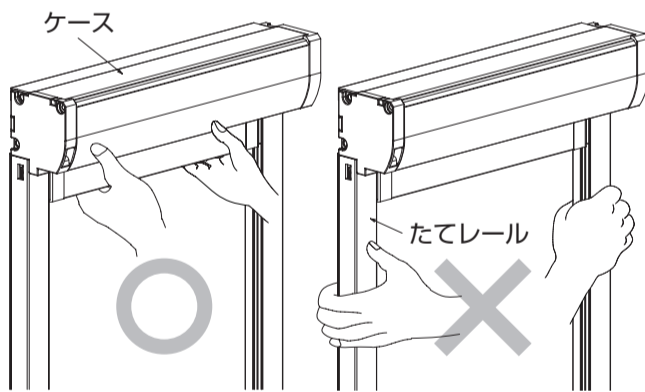
型材によるフローリングなどへのキズ防止のため、敷物等を敷いて作業してください。



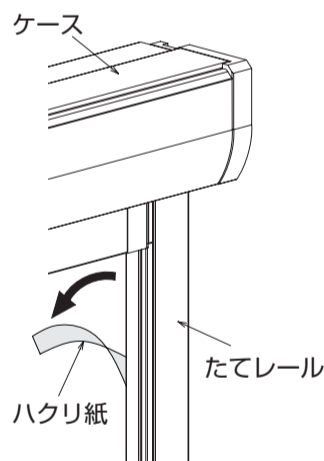
## 4. 網戸本体の取付

### 注意

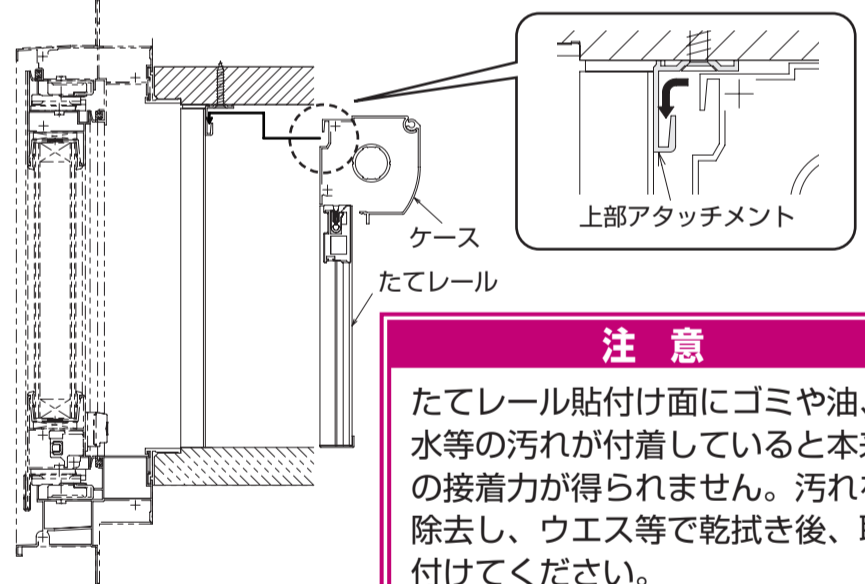
施工時は、必ずケースを持って作業してください。たてレールを持つと部品が変形・破損するおそれがあります。



- ① たてレールのハクリ紙の上端をはがし、たてレール内側に折返してください。



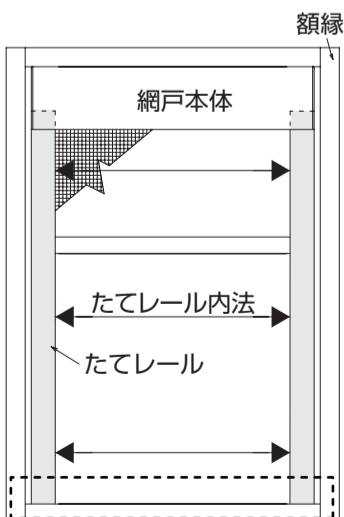
- ② 上部アタッチメントに網戸本体を引っ掛けてください。
- ③ 網戸本体を**下基準**で取付け、**左右のチリを均等にして**、たてレール上部を**仮止め**してください。



### 注意

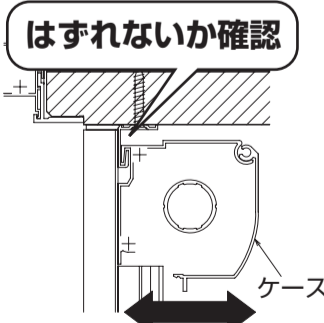
たてレール貼付け面にゴミや油、水等の汚れが付着していると本来の接着力が得られません。汚れを除去し、ウエス等で乾拭き後、取付けてください。

- ④ たてレールのハクリ紙をはがしながら、たてレールが平行になるようにたて枠アタッチメントへ**仮止め**してください。



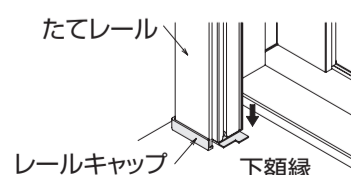
### 注意

- たてレールの内法を測定し、たてレールが**平行に取付いているか確認**してください。たてレールが平行に取付いていないと、開閉に支障をきたすおそれがあります。
- ケースをつかんで内外にゆすり、網戸本体が上部アタッチメントに引っ掛かっているかを確認してください。



### お願い

サッシ本体の施工誤差などで、たてレールが下額縁に付いていない場合は、レールキャップを下額縁まで下方向に移動させてください。



- ⑤ ボールチェーンを操作し、数回開閉を確認してから枠にしっかり貼付けてください。

- ⑥ ボールチェーンにクリップを取付けてください。

